

平成31年度
私費外国人留学生入試試験問題

法 学 科

小 論 文 (RH)
(英文読解を含む)

平成31年2月9日(土)
9時30分～10時50分

注意事項

1. 解答始めの合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. この問題冊子は、表紙を除いて4枚あります。ほかに解答用紙2枚、下書用紙3枚が配付されています。
3. 解答にかかると前に、解答用紙の所定欄に受験番号を記入してください。解答用紙に氏名を記入してはいけません。
4. 試験終了後も監督者が許可するまで退室しないでください。
5. 問題冊子及び下書用紙は持ち帰ってください。解答用紙は持ち帰ってはいけません。

静岡大学人文社会科学部

次の英語による文章（文章Ⅰ）と日本語による文章（文章Ⅱ、文章Ⅲ）を読んで、設問1～3に対し、日本語で答えなさい。

【文章Ⅰ】

（著作権未許諾のため未公開）

(著作権未許諾のため未公開)

注1 : bail : 保釈 (する)。

注2 : charge : 起訴内容。

注3 : detention : 留置。勾留。

注4 : interrogate : 取調べをする。

【文章Ⅱ】

(著作権未許諾のため未公開)

(著作権未許諾のため未公開)

【文章Ⅲ】

(著作権未許諾のため未公開)

【問題】

設問 1 : 下線部①の「such tactics」についてその内容を文章 I から読み取り 200 字程度の日本語で説明しなさい。

設問 2 : 文章 II および文章 III を読み、日本の刑事司法制度で勾留期間が長期化する理由を 200 字程度の日本語で説明しなさい。

設問 3 : 文章 I、文章 II、文章 III を読み、日本の司法制度と海外の司法制度の違いについてあなたの意見を 500 字以内の日本語で説明しなさい。

<出典> 出題に当たり、適宜修正を付している。

文章 I : The New York Times 2019 年 1 月 15 日

文章 II : 朝日新聞 2018 年 12 月 30 日 朝刊

文章 III : 朝日新聞 2019 年 01 月 16 日 朝刊